

# 競技注意事項（道南ディスタンス第1戦）

- 1 本大会は2024年度日本陸上競技連盟競技規則に従って実施する。
- 2 競技場および練習について
  - ・練習は競技場外周を使用すること。なお、走る方向は競技場と同じ反時計回りとする。
  - ・雨天走路を使用してもよい。
- 3 競技者の招集について
  - ・一時点呼（掲示板の○つけ）を行なうこと。
  - ・招集完了時刻まで招集所（第4コーナー入口付近）で点呼を行う。
  - ・競技者係が誘導する。
  - ・招集完了時刻に遅れた者は棄権とみなし処理する。
- 4 アスリートビブスについて
  - ・定められたアスリートビブスを背と胸につける。
  - ・腰ナンバーカードはランニングパンツの右側後方につける。競技終了後、必ず返却すること。
  - ・招集開始時刻になったら、招集所の机の上から腰ナンバー（長距離は胸ナンバー）を取り、自ら取り付ける。長距離用チップ入り腰ナンバーが必要なレースは腰ナンバーを左側後方につける。
- 5 レーン順 競技順
  - ・トラック競技の走路順はプログラム記載どおりとする。
  - ・トラック競技で欠場者のレーンはそのままあける。
- 6 競技について
  - ・不正スタートは2024年度の競技規則による。
  - ・参加人数によってエントリー区分関係なく、同時スタートにする場合がある。
  - ・TR16.5の取り扱いについて  
中学生以上の「不適切行為」は警告を与える。同じ競技会の同一種目で2度の規則違反があった場合は失格とする。ただし、それ以後の種目の出場は妨げない。
  - ・出走人数によって安全面を考慮し、グループスタートとする場合がある。
- 7 競技場の入退場について
  - ・応援や観戦のため、トラック内に入ることを認める。ただし、競技運営上立ち入りを禁止する場所があるため、競技役員やアナウンスの指示に従うこと。
- 8 シューズについて
  - ・シューズソールの厚さは競技規定内のものとする。
  - ・スパイクシューズは全天候型スパイク及びピンを使用する。ピンの長さは9mm以下。ニードルピンも使用可とする。
- 9 応急処置について
  - ・医務室は本部内に設けてあり、応急処置までの用意がある。
- 10 その他
  - ・記録賞を発行する。記録賞は本人または各チームの代表者がロビーまで取りに来る。
  - ・競技終了後、または各自帰宅する時、その周辺を清掃する。（ゴミは持ち帰ること）
  - ・落とし物については、競技会終了まで大会本部が預かり、それ以降は競技場事務所が預かる。